

平成 12 年度 SGST 第 3 回研究会 議事録

日時 : 平成 12 年 8 月 22 日 (火) 16:00~18:00

場所 : 名古屋大学 工学部 3 号館北館 3F 土木会議室

出席者: 大島氏(北見工大), 松本氏(日本工営), 野村(アイカ工業), 荒瀬(東洋技研), 泉野(玉野), 小川(名古屋道路エンジニア), 小塩(名大), 小畑(名工大), 梶川(金沢大), 勝俣(佐藤鉄工), 加藤(九州東海大), 櫛田(帝国建設コンサル), 近藤(名城大), 小澤(建技研), ラーマン(大日コンサルタント), 杉浦(日本構研), 舘石(名大), 田中(日本電子計算), 田中(中部復建), 筒井(創建), 玉腰(東洋技研), 服部(東海鋼材), 藤澤(瀧上), 中川(瀧上), 長谷部(名工大), 牧野(玉野コンサル), 森川(篠田製作所), 山田(トピー), 以上28名(敬称略)

2. 定期研究会

1) 議事録確認

2) 講演

2-1 「橋梁のスマートモニタリングと健全度診断研究の最近の動向」

(北見工大 大島氏)

< 講演の概要 >

冷戦時代の終焉から, 戦略目的の研究から平和利用への転換, 特に社会基盤への新技術転換が起こり, 橋梁などの健全度評価技術研究が活発化してきている. そうした中で各国の会議でも, スマート材料, スマート橋梁および健全度調査などは大きな分野になりつつある. その中で, 光ファイバーを用いた橋梁の変状調査についての概要が講演された. 光ファイバーを用いた計測では, 従来からのひずみゲージによる計測法に対しより広範囲のモニタが可能となり, 今後の適用が期待される.

2-2 「海外における日本の橋梁工学 ODA の橋梁」(日本工営(株) 松本氏)

< 講演の概要 >

わが国の政府開発援助(ODA)の概要と関係機関との連携の説明および日本工営を中心とした ODA 関連の橋梁の実例紹介がなされた.

懇親会(東山ガーデンにおいて)

以上//